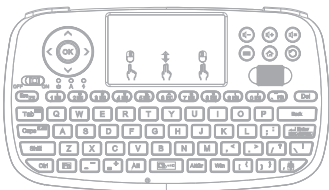


Twin Wireless Board



接続が 2.4GHz または Bluetooth の両方に対応しています。

本キーボードは英語キーボードベースの日本語の為、通常の日本語キーボードとは異なります。

2019 年 11 月 22 日改訂

商品仕様

レシーバー (ドングル): ナノスタイル
接続ポート: USB2.0
伝送モード: Bluetooth or (RF)2.4Ghz 無線技術
Bluetooth バージョン: 4.0
対応プロファイル: HID
送信電力: ± 5 dB
バッテリー: 700mAh Li-ion バッテリー
充電電圧: 4.7 ~ 5.25V
充電電流: 300mA
動作電圧: 3.7V
動作電流: <56mA
製品重量: 112.5g
製品サイズ: 155 x 89 x 16.5 mm

充電端子: micro USB
充電時間: 約 2.5 時間 (5V500mA での充電時)

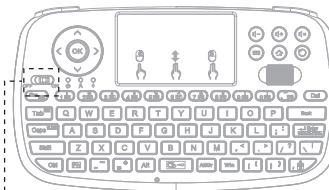
注意事項

- ・本製品は記載の注意事項を守りお客様の責任においてご利用下さい。
- ・用途以外の事には使用しないで下さい。
- ・分解、改造は絶対に行わないで下さい。
- ・高温になる場所や車中への長時間の放置はしないで下さい。
- ・乳児の手の届かない場所に保管し、お子様だけでの使用はご遠慮下さい。
- ・病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないで下さい。
- ・航空機の安全運転に支障をきたす恐れがある為、無線式キーボードを航空機内で使用する事は航空法で禁止されています。ご搭乗前に本製品の電源を切り、搭乗後は使用しないで下さい。
- ・本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じても弊社ではいかなる責任も負いかねます。

開封時

お買い上げ時はバッテリーが減っている可能性があります。
一度充電を行ってからご利用下さい。

電源を入れる



Bluetooth 接続時 青色 点灯
ペアリング時 ゆっくり点滅
2.4G 接続時 緑色 点灯

A
Caps がオンになっていると白色に点灯します。

ζ
充電中、赤色に点灯します。
※充電を行う時は電源を切ってから行って下さい。

バックライト

バックライト LED はキーボードがオンになってから 30 秒後に消灯します。

2 つの光度のバックライトレベルがあります、
 + にて切替可能です。

Bluetooth への切替



Fn キー + Tab キーを押して頂くと Bluetooth モードに切り替えます。

デバイス側の Bluetooth 設定より
「SD-KB24」を検索して接続をクリックして下さい。



※ Bluetooth 接続時は HID プロファイルを使用します。
対応のご確認お願い致します。

■iPhone Bluetooth 設定 (iOS 11.4.1) / 例



設定をタップして下さい。



設定の中にある Bluetooth をタップします。



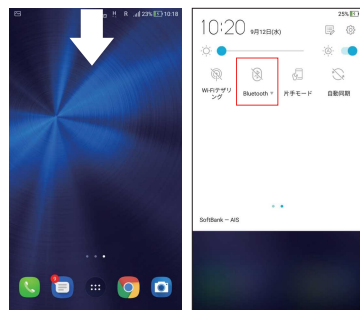
Bluetooth をオンにします。



デバイスの表示の中から「SD-KB24」を選択します。
上記のように「接続済み」になりましたら完了です。

■Android Bluetooth 設定 (Android8.0.0) / 例

※本体メーカーにより設定が異なる事がございます。



画面上部よりステータスバー下にスライドします。
Bluetooth の文字の部分をタップします。



次にスマホの Bluetooth をオンにして下さい。
使用可能なデバイスに「SD-KB24GBT」が表示されます
のでタップして選択して下さい。

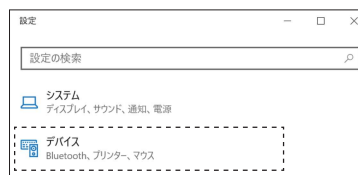


ペアリングされたデバイスに表示されます。

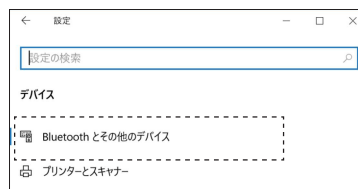
■Windows Bluetooth 設定 (Windows10) / 例

スタートボタンをクリックして下さい。

プルアップメニューから設定をクリック
して下さい。



設定よりデバイスを選択して下さい。

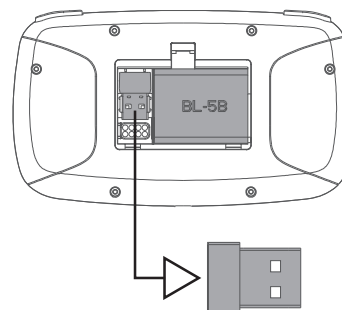


Bluetooth と その他のデバイスをクリックして下さい。



「デバイスを追加する」より本製品をクリックして頂き
完了となります。

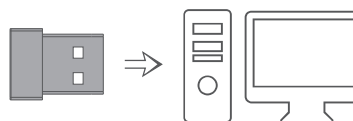
2.4G 接続への切替



キーボード背面の蓋を外して下さい。
内部にレシーバーが内蔵されています。
レシーバーを USB ポートへ接続します。



Fn キー+Caps キーを押して頂くと 2.4g モードに切替
できます。
緑色のインジケータランプが点灯すると切替が出来て
います。



ショートカット

- FN +  =F1
- FN +  =F2
- FN +  =F3
- FN +  =F4
- FN +  =F5
- FN +  =F6
- FN +  =F7
- FN +  =F8
- FN +  =F9
- FN +  =F10
- FN +  =F11
- FN +  =F12
- FN +  =CTRL + ALT + DEL
- FN +  =Overdrive the Mouse
- FN +  =BT (Blue tooth)
- FN +  =2.4G

マルチフィンガー操作について

タッチパッドはマルチフィンガー機能をサポートしています。

1. シングルフィンガークリックは、マウスの左クリックとして機能します。



2.2 本指のクリック機能は、マウスの右クリックとして機能します。



3.2 本指のドラッグ機能は、マウスのスクロールとして機能します。



4. シングルフィンガーを滑らせるとポインターとして機能します。

タッチパッドの速度調整



自動スリープとウェイクアップ

約3分間、操作しないとスリープモードにはなります。
スリープ状態では全てのLEDインジケーターが消灯します。
いずれかのキーを押して頂くとウェイクアップします。

ローマ時入力操作について

・windows ローマ字入力方法
Ctrl + Caps

・Android ローマ字入力方法
※Shift + スペース 又は Fn+Shift / Ctrl+Shift
(IME のアプリにより切替方法は異なる場合があります)
当社では代表例で確認しています)

・iPhone ローマ字入力
Ctrl+Caps

正常に動作しない時

Q. キーボードが使用出来ない場合。
A. ご利用の端末の Bluetooth が HID プロファイルをサポートしているかご確認ください。

電源を十分充電してから改めてお試しください。
また、機器との距離が離れすぎたり、電波の影響を与える機器が周辺にないかご確認ください。

スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合がございます。

保証書

商品名	Twin Wireless Board
商品型番	SD-KB24GBT
保証期間	ご購入日より6ヶ月

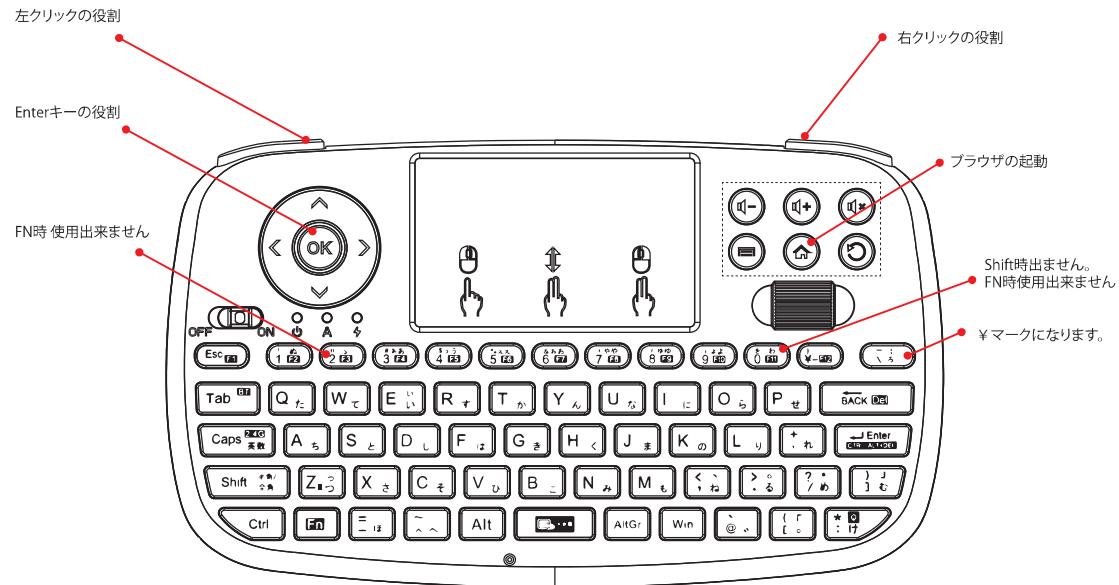
購入店印

購入日

※水濡れ、落下、物理的破損を除く

販売小売店のレシートでも代用可能ですが、その場合は本製品の型番と購入日が表記されている必要がございます。
感熱紙の場合、保証期間内に印字が消える可能性がございますのでコピー等を行い本書と一緒に保管をお願い致します。

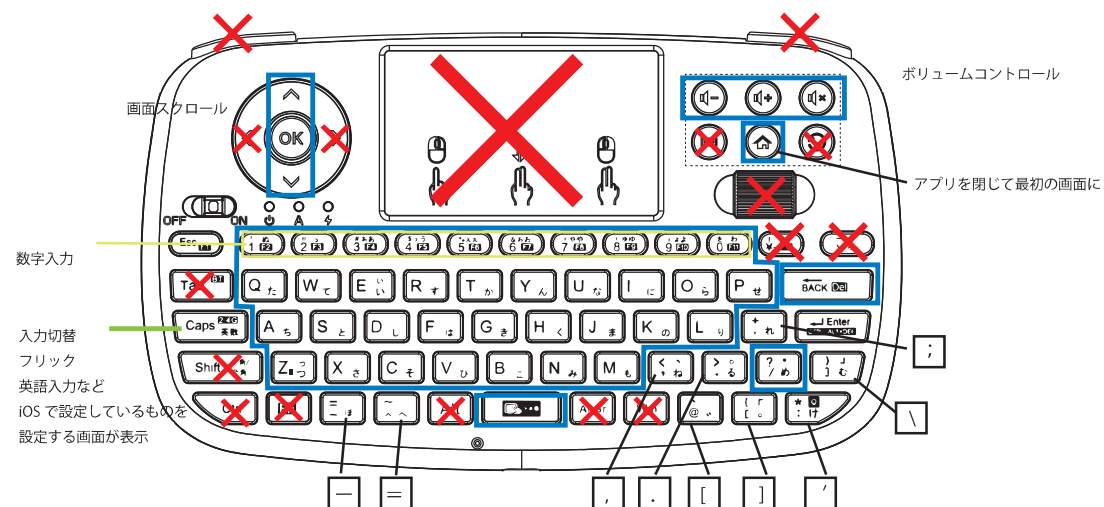
Windows10 でご利用の際は下記のキー動作になります。
又、一部キーでは表示と異なる場合がございます。



※接続機器やソフトウェアによりましてはご利用頂けないキーが発生する場合がございます。

iPhone / iPadでご利用の際は下記の動作、制約がございます。
また、一部キーでは表示と入力が異なる部分がございます。

ブラウザ：標準アプリ：サファリ
文字入力アプリ：Gmail にてテスト



F nキーを使用したショートカット動作

- F n + F 1：画面輝度暗く
- F n + F 2：画面輝度明るく
- F n + F 9：ミュートOn / Off
- F n + F 11：音量ダウン
- F n + F 12：音量アップ
- C t r l + スペース：文字入力切替

半角入力 Shift キー動作

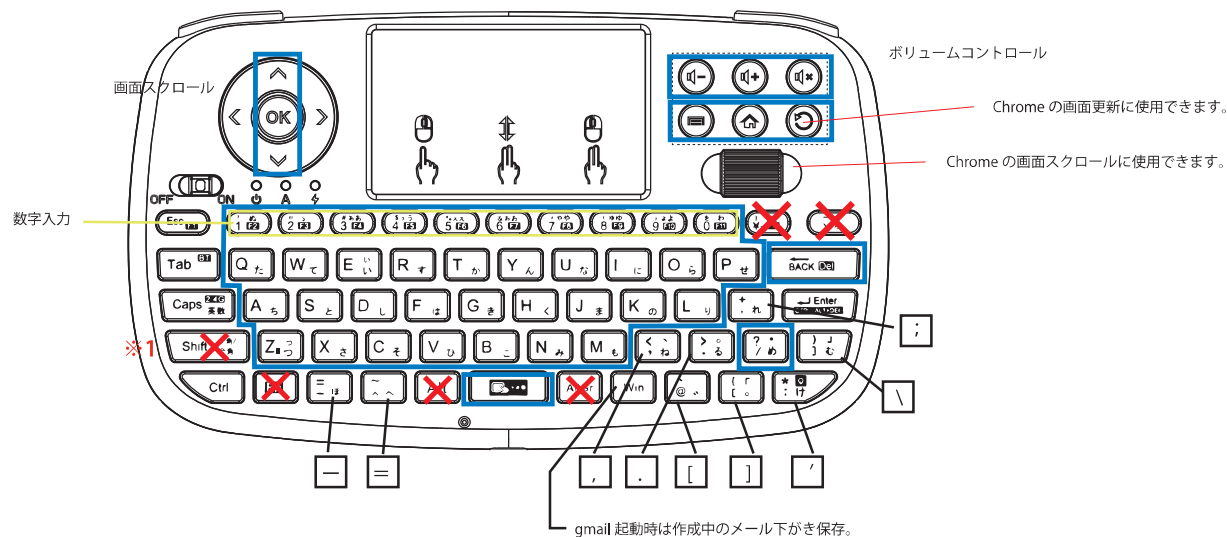
- S h i f t + F 2：!
 - S h i f t + F 3：@
 - S h i f t + F 5：\$
 - S h i f t + F 6：%
 - S h i f t + F 7：^
 - S h i f t + F 8：&
 - S h i f t + F 9：*
 - S h i f t + F 10：(
 - S h i f t + F 11：)
- 記載がないキーは入力出来ません。

※iPhone / iPad でのご利用は機能 及び キーが限定されます。

Android ver.5.11でご利用の際は下記の動作及び、一部キーの表示と異なる事がございます。

ブラウザ：標準アプリ：Chrome でのブラウジング

文字入力アプリ：Gmail での入力結果例。



F nキーを使用したショートカット動作

- Fn+F 11：音量ダウン
- Fn+F 12：音量アップ

※1：Shift キーに関しましては一部の機種又は一部の IME の切替時はご利用頂け、
その他のアプリではご利用頂けない場合があります × 表示を行っています。
入力結果は機種や Android のバージョンによりこととなります。
入力確認には d-02H(Android5.11) で試したテスト結果を元に記載しています。